

令和元年台風第19号に伴う
吉田川の水位観測所における
洪水予報・水防警報を暫定基準にて運用

令和元年台風第19号に伴う出水により、宮城県黒川郡大郷町において吉田川の堤防が決壊しました。

このため、吉田川の落合水位観測所(黒川郡大和町)について、仙台管区气象台と北上川下流河川事務所が共同で発表している「洪水予報」及び北上川下流河川事務所が発表している「水防警報」の発表基準について、被災状況を考慮し、令和元年10月18日10:00から当面の間、別紙のとおり新たに設定した水位の暫定基準にて洪水予報・水防警報を発表します。

今回の暫定基準により避難勧告、避難指示等が早く発令されますので、防災情報に注意してください。避難勧告、避難指示等が発令された場合は、今回の洪水で浸水しなかった避難所や高台に速やかに避難してください。また、避難経路については、今回の洪水による浸水の影響を事前に確認しておき、安全な避難に心がけてください。

今後の見通し

新たな情報が入り次第、お知らせいたします。

管内の情報は次のURLからご覧になれます。

○北上川下流河川事務所WebサイトURL

<http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/>



発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ、県政記者クラブ

問い合わせ先



国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所

宮城県石巻市蛇田字新下沼80

電話：0225-95-0194(代表)

副所長(技術) とやま ひさのり 外山 久典 (内線205)

建設専門官 やなば けんいち 築場 賢一 (内線505)



仙台管区气象台

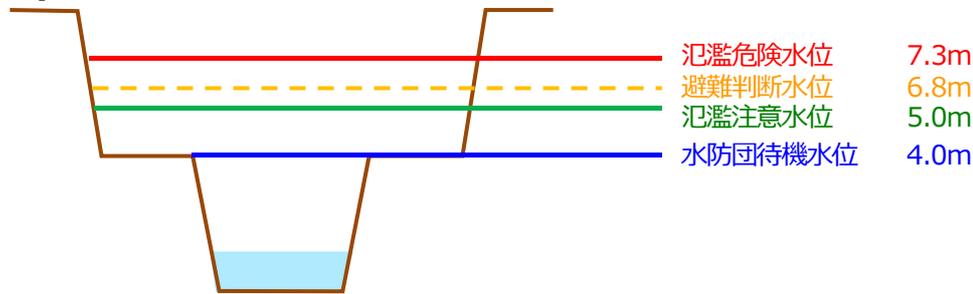
宮城県仙台市宮城野区五輪一丁目3番15号

電話：022-297-8252

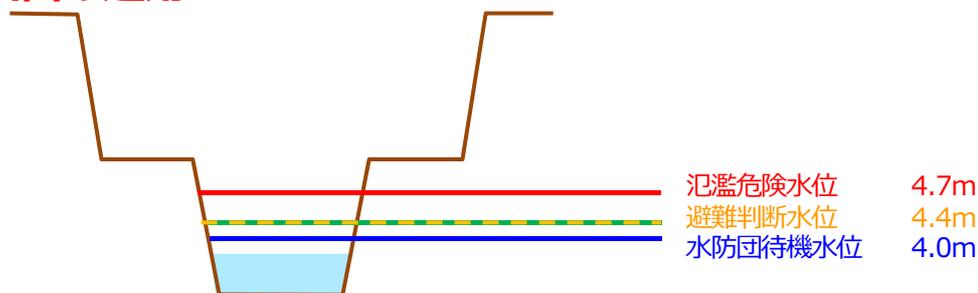
水害対策気象官 おざわ しげる 小沢 茂

【落合水位観測所（27.9kp）】

従来



当面の運用



見直しの考え方

- ① 現在、堤防決壊箇所（左岸 20.9kp）で洪水が安全に流下する高さは、住宅地側の地盤高相当です。
- ② ①の高さの流量は、約 370m³/s と見込まれます。
- ③ 堤防決壊箇所の上流にある落合水位観測所で約 370m³/s が流下する水位から避難に必要な時間中の水位上昇分を減じて、氾濫危険水位を設定しました。
- ④ 避難判断水位は、氾濫危険水位より 1 時間の水位上昇分低い水位で設定し、氾濫注意水位については、避難判断水位と同じ水位としています。
- ⑤ 水防団待機水位は、氾濫注意水位より 30 分の水位上昇分低い水位で設定しました。
- ⑥ 緊急復旧対策が完了するまでは、今回見直しを行った水位で洪水予報及び水防警報の発令等を行います。

水位 危険度レベル	水位	求める行動の階段
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫の発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備等の氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階